



農大二中進路通信

令和5年7月20日(木)
第10号 農二進路指導部



いよいよ明日から夏休み！

明日21日からいよいよ夏休みが始まります。とはいえ、明日から4日間の夏期講座が始まるので実際に夏休み気分になれるのは来週の水曜日以降なのかもしれません。一学期はどうだったでしょうか？かなり勉強に関しては負荷がかかり、小学校時代とは比べ物にならないくらい覚えるものがあり、やってもやっても時間が足りないという感覚になり、苦しんだ生徒も多くいたでしょう。ただ、時間が経つにつれてその生活にも慣れ、勉強することも当たり前になってきた生徒も多くいます。何事も最初は大変です。ただ、人間はその生活をずっと続けていると最初に大変だったものに慣れてしまうものです。毎日3時間家庭学習をすることが当たり前になれば、この後の学校生活もかなり楽になるでしょう。問題はこの夏期休暇です。せっかく作り上げてきた勉強の習慣を墮落した生活の中で壊しかねません。規則正しい時間に起き、学校があったときと同様の規則正しい生活を維持しながら、最低3時間の勉強時間は必ず取ってください。

また、各教科から大量の課題が出ていますが、提出のために終わらせることだけを考えるのではなく、どうしたら、この課題を通じて力をつけることができるか考えてほしいと思います。できなかった問題があったときはしっかりできるように何度も繰り返し解き、くれぐれも、ただ丸つけをして、赤で答えを書いて提出するというののないように。力がつかない勉強はやっても意味がありません。答えを全部丸写しして、提出するなんてことはもってのほかです。腕の運動をただで、何もできるようになっていない、単なる時間の浪費だと思ってください。

ちなみに英語、数学に関して大量の課題が出ていますが、簡単には終わらない量です。一気にやって早めに終わらせようとは考えず、毎日こつこつやってほしいものです。毎日数学や英語に触れてほしいという意味での大量の課題です。夏休みの最初だけで終わって、中盤から後半にかけて数学、英語に触れないというのは避けたいものです。その意図を理解して夏休みの学習に取り組んでください。ただ、課題はいつまでに終わらせるか期限を設定して逆算し、1日あたりのだいたいの量を決めておくのは大切です。

この夏にすべきこと

学習に関してこの夏にすべきことは以下の3つです。

- ①苦手を克服(抜けもれをとにかくなくす)する
- ②基礎を身につける
- ③余裕があれば2学期の予習をしておく

①と②に関しては全員がすべきことです。③は基礎がある程度ついている生徒です。この夏の後半に駿台模試、9月の最初に学力推移調査と一学期の総復習の模試があります。ここでしっかりと結果を出すためにはこの夏にいかに基礎固めができるかがポイントです。そして、勉強は涼しい午前中に勉強するのがおすすめです。さあ、勉強しよう！

実力をつける夏期講座・Follow Up

20日の終業式を終えて、「夏休みだ〜!」と思いきや、I期4日間(7月21日(金)、22日(土)、24日(月)、25日(火))の夏期講座が始まります。実力UPのために若干難しめの教材(駿台の過去問)を使って、講座を進めます。この問題をしっかり解けるくらいの実力がないと全国の中高一貫生と戦えません。数年分の過去問がすでに配られているかと思いますが、宿題として出る科目に関してはしっかりと予習をして臨みましょう。実質授業があるのと一緒ですが、基本的には午前中で終わり、午後は自分の時間になるので好きなことをして夏休みを満喫してください(フォローアップ対象者を除く)。もちろん、その日のうちの復習、そして、次の日の予習はしてくださいね。

また、II期3日間(8月25日(金)、28日(月)、29日(火))の午前中に夏期講座を実施します。これは夏休みボケを直しつつ、2学期の準備を進めると同時に、学力推移調査に向けての模試対策です。基本的には全員参加となりますので予定に入れておいてください。さあ、いよいよ夏休み!実力をしっかりとつけていこう。

🌈 夏期講座の日程、内容

1. 対象生徒 中等部1年生全員

(原則、全日全員参加ですが、都合の悪い場合は担任に声をかけて下さい)

2. 期間 I期は4日間、II期は3日間

(1) I期 4日間 7月21日(金)、22日(土)、24日(月)、25日(火)

(2) II期 3日間 8月25日(金)、28日(月)、29日(火)

3. 時間 8:40 登校(出席確認)

8:50~11:40(通常的时间割と同様)

4. 科目 国語、数学、英語の3教科

5. 内容 I期 実力養成発展講座(内容は駿台中学生テストを使った過去問演習)

II期 実力養成発展講座(内容は学力推移調査を使った過去問演習)

*時間割は次ページ



また、I期4日間(7月21日(金)、22日(土)、24日(月)、25日(火))の午前の夏期講座が終わった午後に指名者 follow up を実施いたします。学期末の成績をもとに指名し、目的は、一学期間の学習の抜けもれをなくすことと、学習習慣の確立のために行います。主に夏期休暇中の課題を進めながら、一学期の学習の復習を行いますが、時間は12:20~14:10で、英語と数学の学習を行います。細かい内容については担当者より説明があります。一学期なかなか授業のペースが速くて復習に時間が十分に取れず、演習量が取れなかった生徒が多々いると思います。結局のところ、量をしなければ、質も上がっていきわけもなく、勉強ができるようになるわけがありません。授業が止まっているこの夏休みにもう一度理解を高め、十分な演習量を取り、力をつけていくことで2学期からの勉強についていけますし、今後の大きな飛躍につながります。一方ここでしっかり復習ができなければ2学期以降の浮上は大変厳しくなります。さらにわからなくなると、授業を受けることが苦痛になりかねません。したがって、ここが勝負です。できない言い訳を考えるのではなく、とにかく行動を!

* II期の講習後に希望者を対象に国語ハイレベル講習を実施します。

夏期講座
時間割



7月
21日(金)22日(土)
24日(月)25日(火)

I期 講習	A組	B組	C組
1限 8:50~	国語	英語	数学
2限 9:50~	数学	国語	英語
3限 10:50~	英語	数学	国語
昼食 11:40~	*お弁当を持参してください		
4限 12:20~	英語(1・3日目)	数学(2・4日目)	
5限 13:20~	数学(1・3日目)	英語(2・4日目)	

II期 講習	A組	B組	C組
1限 8:50~	国語	英語	数学
2限 9:50~	数学	国語	英語
3限 10:50~	英語	数学	国語
4限 11:40~	国語 希望者講習		

8月
25日(金)
28日(月)29日(火)

*夏休み中は、パン屋・弁当給食は利用不可です。

挑戦の夏に! Try Something New!

一学期の間、農二中生すべての人が「創造」と「開拓」のために、勉強だけでなく、生徒会活動、委員会活動、文化祭など多くのことに挑戦してきました。その中でも、ロケット甲子園に挑戦し、高校生もいる中、4位をとった理科部のメンバー、放送の大会で奨励賞をとった放送部のメンバー、囲碁や水泳の大会で優秀な成績を収めた生徒たち、その他知らないところでさまざまな活動をし、活躍している生徒たちが多くいると思います。農大二中では教員、生徒、そして、保護者の皆さんを含め全員が勉強に対して意識を高く持ち、学力向上のためにより力をいれております。しかしながら、最も大切なのは目先の勉強ではなく、君たちが将来どの分野で自分の能力を活かす、どの分野で輝くのかです。今の時期に「私はこの分野の専門家になる!」というのは全く決める必要はありません。今はたくさんを経験し、知識を得て、自分の視野を広げるときです。その中で自分が将来本当にやりたいことが見えてくるはずですよ。したがって、自分が「これをやりたい!」「やってみよう!」と思った時がチャンスです。なかなか忙しい学期の途中で挑戦できないことも、まとまった時間の取れる夏休みには挑戦できるかもしれません。たとえば、ボランティア活動をしたり、なんらかのコミュニティに参加して活動に参加したり、部活動を全力で行ったり、また青春18きっぷで日本を回りいろいろなものを見たり、体験したりと。一度しかない中学一年生で感じる何かを大切にしてほしいと思います。



また、農大二中として勉強ができれば何でもよいということは思っておりません。知識を活かすには知恵が必要です。そして、人間力が必要です。何かを成し遂げるためには人と協力していかなければなりませんし、そのためにコミュニケーション力も必要です。そんな力を養うためにもいろいろな活動に取り組むことは大切なことです。どうか、ただ家でゴロゴロして youtube を見て、夏休みが終わってしまったということがないように、一人一人、最低でも一つの新しいことにチャレンジしてほしいと思います。

Be active and Try something new!



NI 探究 I 本格スタート!



一学期間、総合の時間を使い、探究活動を行ってきました。一学期はテキストにある事例に対して問題を分析し、解決のために情報収集し、グループで協力しながら自分たちなりの解決策を提案しました。各グループが問題の本質をとらえながら、ユニークな提案ができたと思います。農二中では NI 探究 I (高崎市の課題)を中学一年から三年の夏まで、NI 探究 II (自分たちの興味のある課題)を中学三年の夏から、高校二年が終わるまで実施します。それぞれの探究で自分たちなりに課題を設定し、情報収集、分析、実験、解決策の提案といった知識のみでは解決できない問題に対して自分たちなりに知恵を振り絞って解決策を提案する探究活動を行います。まさに「創造」と「開拓」です。

2学期からは、本格的に NI 探究 I が始まります。この活動では高崎市が抱える問題を調査し、問題の背景にある原因は何かを分析、その問題に対して、全国、または世界でどのような取り組みがなされてきたのか情報収集、分析します。そして、その取り組み(先行研究、先行実施)をもとに新たな案、解決策のための仮説を立てて、実際に実践、実験を行い、そこから導き出された結論をもとにオリジナルの解決策を提案するという壮大な取り組みです。そのために、探究ナビの実践のノート(p. 46-47)に【身近な地域・社会(ローカル)】を切り口にしてどんなことに困っているのかを知ろうというページがありますので、夏休みの間に高崎の課題について調べ、理解を深めておいてください。

2学期の初めに自分たちが調べてきた課題を新しいグループで話し合いながら、自分たちの課題を設定し、その後探究活動を行うこととなります。この探究活動は同じグループで約2年間活動することとなります。メンバーがクラス替えにより離れ離れになってもグループは継続です。課題設定がめちゃくちゃになると後々の探究活動がうまく進みませんので先を見据えて夏休みにしっかりと調べ、今後の探究活動の準備をしてください。

Be Creative and Be innovators!



🚦 今後の予定

7月20日(木)

7月21日(金)~25日(火) *23日はなし

8月24日(木)

8月25日(金)~29日(火) *26、27日はなし

9月 1日(金)

終業式

I 期 夏期講座(4日間)

夏期 Follow Up

駿台学力テスト(希望者)

II 期 夏期講座(3日間)

国語ハイレベル講習

始業式

学力推移調査(全員)

